

法政大学学術機関リポジトリ

HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2024-08-05

FCT小史

FCTメディア・リテラシー研究所

(出版者 / Publisher)

法政大学図書館司書課程

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

The Journal of Media and Information Literacy / メディア情報リテラシー研究

(巻 / Volume)

3

(号 / Number)

1

(開始ページ / Start Page)

165

(終了ページ / End Page)

167

(発行年 / Year)

2021-11

法政大学図書館司書課程

メディア情報リテラシー研究 第3巻1号、165-167

特集 「鈴木みどりとメディア・リテラシー研究：今日的意義、そしてこれから」
——資料——

「FCT小史」

NPO法人FCTメディア・リテラシー研究所

- 1977.10 FCT 創設セミナー「子どものテレビの公共性」：東京・国際文化会館
- 1980 メディアを質・量の両面から分析するメディア分析調査研究を開始
- 1986 テレビCM改善の申し入れ
- 1987.11 FCT 創設 10 周年記念国際フォーラム「環境化するテレビと市民の役割」：東京・朝日新聞社ホール
- 1992.11 FCT 創設 15 周年記念国際フォーラム「テレビ視聴者の権利とメディア教育」：東京・上智大学／「テレビに関する市民の権利憲章」を起草（1998年、改定）／カナダ・オンタリオ州教育省編纂『マスメディアを読み解く：メディア・リテラシー・リソースガイド』を翻訳出版（FCT 訳、リベルタ出版）
- 1995.1 ニュースメディアをジェンダーの視座から地球規模で分析する第1回グローバル・メディア・モニタリング・プロジェクト（GMMP）に世界71カ国とともに参加
- 1995.3 第1回「テレビと子ども」世界サミットに参加：オーストラリア・メルボルン
- 1996.6 インターネットサイト「メディア・リテラシーの世界」開設
- 1996.12 「多チャンネル時代における視聴者と放送に関する懇談会」最終報告書に対するFCTの見解と提言
- 1997.9 FCT 創設 20 周年記念国際フォーラム「メディアと市民：日本とカナダの対話」：東京・カナダ大使館
- 1997 『メディア・リテラシーを学ぶ人のために』（鈴木みどり編、世界思想社）、刊行
- 1998.3 第2回「メディアと子ども」世界サミットに招待され参加：イギリス・ロンドン
- 1998.6 Vチップをめぐる議論についてのFCTの見解と提言
- 1998.12 国際セミナー・ワークショップ「ジェンダーとメディア・リテラシー」（共催：アジア女性コミュニケーション・ネットワーク（ANWIC））神奈川県・江ノ島
- 1999.11 NPO 法人の認証
- 2000.5 サミット 2000 に参加：カナダ・トロント
- 2000.1 第2回 GMMP に世界 73 カ国とともに参加
- 2000.8 第1回メディア・リテラシー・ファシリテーター研修セミナー：神奈川・江ノ島（以

- 降、毎年開催)
- 『Study Guide メディア・リテラシー [入門編]』(鈴木みどり編、リベルタ出版)、刊行
- 2000.11 国際シンポジウム 2000「子ども・若い人たちとメディア・リテラシー」(協力：放送文化基金)
- 2001.4 第3回「メディアと子ども」世界サミットに参加：ギリシャ・テサロニーケ
- 2001.10 『メディア・リテラシーの現在と未来』(鈴木みどり編、世界思想社)、刊行
- 2002.3 メディア・リテラシー推進に向けた FCT 提言
- 2002.8 FCT 創設 25 周年記念国際フォーラム「メディア・リテラシーと市民のエンパワーメント」：神奈川・江ノ島
- 2003.3 ビデオパッケージ『スキヤニング・テレビジョン日本版』制作(鈴木みどり監修、イメージサイエンス) / 『Study Guide メディア・リテラシー [ジェンダー編]』(鈴木みどり編、リベルタ出版)、刊行
- 2003.12 国連世界情報社会サミット (WSIS) に参加：スイス・ジュネーブ
- 2004.6 アジア・太平洋地域フォーラム「世界がメディアを見つめる日：GMMP とメディア・リテラシー」を「アジア女性コミュニケーション・ネットワーク」(ANWIC) および立命館大学メディア・リテラシー研究プロジェクトと共催：京都・立命館大学
- 2004.12 『新版 Study Guide メディア・リテラシー [入門編]』(鈴木みどり編、リベルタ出版)
- 2005.2 第3回 GMMP2005 に世界 102 カ国とともに参加。国内で 11 のモニターグループ、約 130 人が参加。
- 2006.4 「FCT メディア・リテラシー研究所」に名称変更
- 2006.6 高槻メディア・リテラシープロジェクトから 3 年間の研究委託を受ける
- 2006.7 「鈴木みどりメディア・リテラシー研究基金」創設
- 2006.12 D. バッキンガム『メディア・リテラシー教育 学びと現代文化』(鈴木みどり監訳、世界思想社)
- 2007.6 第1回「鈴木みどりメディア・リテラシー研究基金」助成者研究発表会(以降毎年開催)
- 2007.9 FCT 創設 30 周年記念国際フォーラム「メディア・リテラシーと市民のエンパワーメント 2007」：神奈川・江ノ島
- 2009.11 第4回 GMMP (2009/2010) に世界 120 数カ国とともに参加、横浜、京都、大阪などの国内各地でモニターグループを組織
- 2010.5 レン・マスターマン『メディアを教える クリティカルなアプローチへ』(宮崎寿子訳、世界思想社) 刊行
- 2011.8 FCT オープン・フォーラム「東日本大震災とメディア・リテラシー」を開催
- 2012.8 FCT 創設 35 周年記念国際フォーラム「メディア・リテラシーと子ども・若い人びとのエンパワーメント～カナダの実践者との対話から」：神奈川・江の島
- 2013.4 『最新 Study Guide メディア・リテラシー [入門編]』(鈴木みどり編、リベルタ出版)

刊行

- 2015.3 第5回 GMMP2015 に世界 114 カ国とともに参加
- 2017.8 FCT 創設 40 周年記念フォーラム「多様化するメディア社会のメディア・リテラシー」東京・早稲田大学
- 2018.8 鈴木みどりメディア・リテラシー研究基金 10 周年記念フォーラム～メディア・リテラシー研究と実践のこれからに向けて～：大阪・大阪教育大学
- 2020.8 第1回オンラインセミナー開催
- 2020.9 第6回 GMMP2020 に世界 116 カ国とともに参加。国内で4モニターグループを組織し、約40人が参加